

## 海事安全管理部門ワークショップ

# 『各業界におけるヒューマンファクター研究： 海事安全管理への応用を考える』 ご報告

主催：国際海事研究センター

場所：神戸大学海事科学研究科 総合学術交流棟 1F梅木Yホール

神戸大学大学院 海事科学研究科 国際海事研究センター  
海事安全研究部門 淵 真輝

2016年3月9日、標記の催しを開催しましたことをご報告申し上げます。

当日は、学内外から多くの方にご来場いただきました。心より御礼申し上げます。

各業界におけるヒューマンファクター研究が実例をあげて紹介され、参加者は熱心に耳を傾けておられ、質問が出ておりました。

今後の海事安全管理への応用を考える上で、有意義な機会になったのではないかと思います。

### 【プログラム】

13:00～ 開会挨拶 神戸大学大学院国際海事研究センター 海事安全管理部門長 淵 真輝

13:05～ 講演1. 森泉 慎吾, 大阪大学人間科学研究科

『エラー体験型教育の効果』

13:35～ 講演2. 太子 のぞみ, 大阪大学人間科学研究科

『ドライバーの運転行動に関して』

14:05～ 講演3. 中井 宏, 東海学院大学心理学科

『バス乗務員に対する感情コントロール教育の開発と実践』

14:35～14:50 休憩(15分間)

14:50～ 講演4. 安達 悠子, 東海学院大学心理学科

『看護師を対象とした医療現場での不安全行動に関する研究例』

15:20～ 講演5. 永瀬 真一, 大阪ガス(株)ガス製造・発電事業部計画部基地企画チーム

『LNG受入基地における安全対策事例について』

15:50～ 講演6. 小西 宗, 神戸大学海事科学研究科博士前期課程,

『航海における学生の他船に対する状況認識』

16:20～16:35 休憩(15分間)

16:35～ 講演7. 平井 友里恵, 株式会社 日本海洋科学

『Mr. Heinrichからの贈り物 Near-miss 3000 活動-DEVIL Hunting!-』

17:05～ 講演8. 宇都宮 英樹, 株式会社 MOLマリン

『乗組員安全教育への取り組み』

17:35～ 質疑応答(20分間)

17:55～ 閉会挨拶 海事安全管理部門長 淵 真輝

2016年3月9日 ワークショップの会場写真 (於：梅木Yホール)



国際海事研究センター  
海事安全管理部門長 渕 真輝



会場全体図



講演1. 森泉 慎吾,  
大阪大学人間科学研究科  
『エラー体験型教育の効果』



講演2. 太子 のぞみ,  
大阪大学人間科学研究科  
『ドライバーの運転行動に関して』



講演3. 中井 宏,  
東海学院大学心理学科  
『バス乗務員に対する感情コントロール教育の開発と実践』



講演4. 安達 悠子,  
東海学院大学心理学科  
『看護師を対象とした医療現場での不安全行動に関する研究例』



講演5. 永瀬 真一,  
大阪ガス(株)ガス製造・発電事業部計画部基地企画チーム  
『LNG受入基地における安全対策事例について』



講演6. 小西 宗,  
神戸大学海事科学研究科博士前期課程,  
『航海における学生の他船に対する状況認識』



講演 7. 平井 友里恵,  
株式会社 日本海洋科学  
『 Mr. Heinrich からの贈り物  
Near-miss 3000 活動  
-DEVIL Hunting!- 』



講演 8. 宇都宮 英樹,  
株式会社 MOL マリン  
『乗組員安全教育への取り組み』